番号	質 問 者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
		○バイオマスボイラー関連・今後の対応と合わせて今までの経過は・長期に稼働していないが問題点が不明だと思う・外部に対して(町内に)問題があったことは・業者との関係で問題は	町長
1	関常明	○町道整備に関係すること・町道で立木等道に支障が出たり今後可能性がある箇所の基本的な考え方について・町道に限らず道路の線が消えている箇所を見受けるが町道に関して対応は	町長
		○住民サービス交通対策について・ニーズが高まるであろう小型車両のサービスの現状はどう捉えているか・今後どう進めていくか過渡期だと思うが考えは・まず町民が何を必要としているか調査が必要だと思うが何か考えは	町長
		※質問時間 30 分	

番号	質 問 者	質 問 事 項 ・ 質 問 の 要 旨	答弁を 求める者
		1 会計年度任用職員の処遇 ①会計年度任用職員制度が始まってこれまで処遇について改善されてきたのか ②専門性の高い業務についている職員は ③正規職員を増やし職員のスキルアップができる取り組みが必要ではないか	町長
2	山田みどり	2 公共交通について①町内で運行する公共交通における課題は②町民のニーズに合わせたきめ細やかな運用が必要ではないか③公共交通を維持させる取り組みについて	町長
		3 有害鳥獣及びクマの出没の対策①全国的なクマの出没や被害が報告されているが町内の状況について②環境省は指定管理鳥獣にクマも追加することを検討しているが町内だけでの対策は難しい、広域な対策や県や国への対応を求めていく必要があると思うが今後の対応についてどのように考えるか	町長
		※質問時間 45 分	

番 号	質 問 者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
3	山本修	1 野反湖の生物多様性の保全について (1)「生物多様性」が叫ばれる今日、群馬県ではすでに「生物多様性ぐんま戦略」を策定し、取り組みを進め、平成29年3月には、冊子にまとめ発行しています。町内には、野反湖などの国立公園を有し、固有種を始め、多種多様な動植物が広く群生することから「生物多様性」に対する町の考え方は。 (2)中でも、野反湖では、昨今、心無い観光客による盗掘や採取が横行している現状に、「生物多様性」にとっては、深刻な問題だと危惧する学識者多くいます。その実情はどうなのか。 (3)また、外来種が繁殖息を拡大させ、野反湖固有種の繁殖エリアまでもが脅かされ、枯渇に追い込むなど、その勢いは生態系を脅かすほどの勢いがあり、駆除依頼もあると聞きますが、現実はどうか。 (4)さらに、シカによる食害も深刻化の一途をたどっていると聞くが、被害調査の現状と今後は。 (5)6月29日の『令和5年度野反自然休養林保護管理運営協議会』の総会での各委員からの報告と問題定義に、今後の野反湖の保全の大事さを痛感しました。植物に関する学識者や専門家は、群馬県内でも「野反湖は尾瀬に次ぐ、或いは尾瀬と同等ぐらいの植物の宝庫だ」と話しています。野反湖の環境保全整備を進めながら、今後の取組として、野反湖の本格的な植物の植生調査を複数年計画で、学識者や専門家を交えて実施し、調査データを将来にわたって記録保存しながら、1冊の報告書にまとめてはどうか。 ※質問時間30分	町長

番号	質 問 者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
号	原沢 香司	1 消防団組織の今後の展望について (1)近年の新入団員数の減少や所属団員の年齢構成をみると消防団員のなり手不足が課題と考えるが、現在行っている対応策は何か。 (2)今後どのような対策を行うことで、消防・防災を担う組織の存続を図っていく考えか。 (3)交通整理などのために町の行う行事に消防団を活用することをやめ、団員の負担を減らすべきと考えるが町長の認識は。 (4)消防団員の負担を軽減するためにセレモニーと実務を分け、実質的な消防・防災任務に重点を置く活動に推移すべきと考えるが町長の認識は。	町長
		2 未来戦略ミーティングの今後について(1)次年度も事業を継続して実施する考えか。(2)今年度の事業であげられたまちづくりのアイデアをどのように実践していく予定か。	町長
		3 学童保育の学校への設置について(1)学童保育について、現状運営事業者や利用者から寄せられている困りごとの相談などはあるか。(2)学童保育を小学校と吾妻特別支援学校で行うことはできないか。	町長 教育長
		4 避難場所へのエアコン設置検討状況について (1)災害が身近になっている今、早急に設置すべきと考えるが 検討の進捗状況を確認したい。	町長
		※質問時間 60 分	

番 号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
		1 観光振興とインバウンドについて (1)中之条町の観光産業の認識と、コロナ後の観光振興をどのように考えているか (2)インバウンドの集客や受け入れ整備について、現状と今後の課題はどのように考えているか。 (3)郡内の他町村との、観光面での連携など計画や考えはあるか (4)忍者博について開催の時期や期間など、どのようになっているか	町長 教育長
5	福田 公雄	 2 町の産業振興と将来について (1)町内の中小企業・小規模事業者にアンケートが行われたが、調査を通じて現状をどのように把握しているか。 (2)廃業を考えている事業者に、事業継続の問題点、継続する場合の要望などを再調査する考えはあるか。 (3)事業継続補助金は人件費が対象になっていないが、今後対象に含める考えはあるか。 (4)「買い物支援バス」の利用者数はどうなっているか。また、現在考えているその他の買い物支援策はあるか。 	町長
		3 起業支援の現状と今後について (1)町内で、企業を考えている方の相談はあるか。 (2)起業支援補助金の今年度の申請件数は何件か。 (3)起業支援補助金のうち、人件費の補助期間が12か月になっているが、期間の延長は考えられないか。	町長
		※質問時間 60 分	

番号	質問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
6	福田 弘明	 ○ショートメールを利用した行政からの連絡事務の効率化について ・現在、行政からの連絡は、郵便での連絡が多く占められていると思います。 そういった中でショートメールサービスを活用し、きめ細かい連絡サービスの創設について提案申し上げます。 ※質問時間 30分 	町長

番号	質	問者	質問事項・質問の要旨	答弁を 求める者
			 町づくりについて (1)外丸町政一年間の総括として、打ち出した施策の進捗と成果はどうか。また、令和6年度予算編成における重点項目は。 (2)観光業は今後も町の主産業として重要であり、インバウンド対策や観光施設や国立公園の整備など更に力を入れるべきと考えるが、町長のお考えは。 	町長
			2. 中之条ビエンナーレについて(1)来場者過去最高の48万人との事だが、その成果分析と課題の克服をどう考えているか。(2)アーティスト・イン・レジデンスの利用状況と成果は。(3)次回、10回という節目を迎えるが、改めてその目的を何うのと併せて、どの様な祭典にしていくお考えか。	町長
7	佐藤	力也	3. 安心安全な町づくりについて (1) 団員不足の解消について、消防団応援協力の店募集事等 の成果と今後の取組みとして団員家族カードの導入はど うか。 また、団員が各種講習を受講のため消防学校入校の 際、休業手当支給を要望し、検討するとの事だったがど うなったか。 (2) 防災士につて、町が資格習得への補助を行っているが、 その目的と災害時での具体的な役割は。また、各種講習 会の受講の推奨とその助成や防災士協会(仮題)など防 災士の意見交換などの場が必要ではないか。	町長
			4. 町営河川敷ドッグランについて (1)町民から小型大専用スペースを希望する声がある。予算 の無駄遣いにならないよう新規に増設するのではなく、 時間で分けて利用する案も伺っているが、町長の考え は。	町長
			5. 町民パスポートのデジタル化について(1)以前から、提案しているが、令和6年度刷新のタイミングで希望者に町民パスポートのデジタル化は出来ないか。	町長
			※質問時間 60 分	